

入札公告

2号工事

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令第167条の6の規定により公告する。
また、各項に掲げるもののほか、東広島市建設工事等条件付一般競争入札公告共通事項（建設工事）（以下「共通公告」という。）による。

令和3年10月13日

東広島市長 高垣 廣徳

- 1 工事名 令和3年度 道路維持修繕事業 交通安全施設整備工事（西条地区ほか）
- 2 工事管理番号 7-103-0312
- 3 工事場所 東広島市西条町、黒瀬町
- 4 工事概要 道路鏡設置工 N=8箇所、ガードレール設置工 L=60m、転落防止柵設置工 L=220m、目隠しフェンス設置工 L=6m、橋梁用高欄設置工 L=10m、薄層カー舗装工 A=150m²、区画線工 L=3,600m
- 5 工期 契約日の翌日から令和4年3月31日まで
- 6 予定価格 19,747,000円（消費税及び地方消費税相当額を除く。）
- 7 最低制限価格 有り
- 8 建設工事の種類 とび・土工・コンクリート工事
- 9 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たしていること。(2)から(5)までの要件は、それぞれに特記してある場合を除き、上記8の建設工事の種類について満たしているものとする。

(1) 令和3・4年度東広島市建設工事競争入札参加資格者として認定されている業種	とび・土工・コンクリート工事			
(2) 東広島市水道局指定給水装置工事事業者の指定	不要			
(3) 建設業法第15条の許可（特定建設業許可）の要否	不要			
(4) 建設業の許可を受けている営業所所在地等 ※営業所とは、建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項で許可を受けた営業所とする（以下同じ）。 ※主たる営業所とは、建設業許可申請書別紙二の「主たる営業所」欄に記載されている営業所とする（以下同じ）。 ※本店とは、登記されている本店とする（以下同じ）。	東広島市内に主たる営業所かつ本店を開札日から遡って継続して1年以上有する者			
(5) 認定等級又は年平均完成工事高 ※認定等級（格付け）とは、東広島市建設工事等請負業者選定に関する規程第4条第1項に規定する資格の格付のことで令和3・4年度東広島市建設工事競争入札参加資格認定通知書に工事種類別に記載されているものをいう。 ※年平均完成工事高とは、令和3・4年度東広島市建設工事競争入札参加資格申請時に提出した総合評定値通知書に記載された工事種類別のものをいう（東広島市内に主たる営業所かつ本店を開札日から遡って継続して1年以上有する者に限り、年平均完成工事高は問わない）。	ア	東広島市内に主たる営業所かつ本店を開札日から遡って継続して1年以上有する者	認定等級（格付け）	A
		年平均完成工事高	問わないものとする	
イ	上記アに加え、東広島市西条町（昭和49年4月20日前の西条町の区域）又は黒瀬町（平成17年2月7日前の賀茂郡黒瀬町の区域）に主たる営業所かつ本店を有する者	認定等級（格付け）	A又はB	
		年平均完成工事高	問わないものとする	

10 その他入札条件（詳細については共通公告に記載）

- (1) 使用契約約款：「建設工事請負契約約款」及び「建設工事請負契約約款特約事項」（東広島市ホームページ掲載のもの）
- (2) 落札者は契約後、次のいずれにも該当する技術者を主任技術者として配置しなければならない。
 - ア とび・土工工業に係る主任技術者の資格を有する者
 - イ 道路付属物設置工事の経験（監理技術者、主任技術者又は現場代理人としての元請経験に限る）を有する者
 - ウ 配置時点で、入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係（所属建設業者との間に第三者の介入する余地の無い雇用に関する一定の権利義務関係が開札日前に連続して3か月以上存在すること）にある者
 - エ 配置時点で、他に配置されている工事が4件以下で、いずれも専任技術者を要件とせず、かつ請負金額が3,500万円（税込）未満であること。
※請負対象設計金額（税込）3,500万円未満（建築一式工事にあつては、7,000万円未満）の災害復旧工事に係る主任技術者及び現場代理人の兼務制限を緩和する特例措置を講じている。詳細は、「平成30年7月豪雨に伴う災害復旧工事に係る主任技術者及び現場代理人の兼務制限の緩和について」を参照すること。
- (3) 市町村税の滞納のない者対象案件：共通公告1(11)参照
- (4) 完全電子案件：共通公告1(12)参照
- (5) 電子くじ実施対象案件：共通公告5C(3)参照
- (6) 社会保険未加入対策対象案件：共通公告5J参照

11 入札参加及び提出資料

本案件入札に参加しようとする者は、電子入札等システムを利用して入札を行うこと。なお、システム障害等により、書面参加を希望する者は、電子入札実施要領第4条第2項により書面参加申請手続きを行うこと。

入札の結果、落札候補者となった者は、次の提出資料各1部を電子入札等システムを利用して速やかに提出すること。
なお、次の提出資料は入札時に提出できるものとする。

- 開札日の前日から1年7か月前以降の日を審査基準日とする経営事項審査の総合評定値通知書の写し

1.2 日程等に関する事項

手 続 き 等	期 間 ・ 期 日 等	場 所 ・ 留 意 事 項
公 告 日	令和3年10月13日	東広島市ホームページ 及び 契約課掲示板に掲示する。
設計図書の見覧	令和3年10月13日～ 令和3年10月19日	東広島市ホームページに掲載する。 ※設計図書を見覧していない者のした入札は、無効とする。
質問書提出期間	令和3年10月13日～ 令和3年10月21日	質問書（様式第7）により建設部維持課へ持参すること。 提出期間後の質問は受け付けない。
回答書見覧期間	令和3年10月27日～ 令和3年11月1日	東広島市ホームページに掲載する。 回答書の有無を確認し、回答書がある場合は、必ず見覧すること。
入 札 期 間	令和3年10月29日 （午前9時～午後5時）及び 令和3年11月1日 （午前9時～午後4時）	電子入札等システムを利用して入札を行う。
開 札 日 時	令和3年11月2日 午前9時20分	電子入札室（本館4階）で行う。
事 後 審 査	開札後に入札参加資格要件を審査し、その後落札決定を行う。	電子入札等システムで落札者決定通知を行う。

1.3 問合せ先

東広島市 総務部 契約課 （東広島市西条栄町8番29号 電話 082-420-0930）